

各 位

会社名 荒川化学工業株式会社
本社所在地 大阪府中央区平野町1丁目3番7号
代表者名 取締役社長 宇根 高司
(コード番号 4968 東証第一部)
問合せ先 常務取締役経営企画室長 延廣 徹
TEL (06) 6209-8500 (代表)

富士工場における爆発・火災事故について(第4報)

平成29年12月1日、8時25分頃、弊社富士工場にて爆発・火災事故が発生いたしました。お亡くなりになった方のご冥福をお祈り申し上げ、ご遺族に対し心よりお悔やみ申し上げます。また、負傷された方、近隣住民の皆様ならびに関係ご当局の皆様、お客様をはじめとする多くの方々にご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

12月18日現在で判明しております内容は下記のとおりです。

なお、今後、事故の詳細等が判明次第、都度お知らせいたします。

記

1. 事故の状況および人的被害

平成29年12月1日 8時25分頃、富士工場の印刷インキ用樹脂製造棟において爆発・火災事故が発生し、死亡者1名(協力会社)、重傷者3名(協力会社)、軽傷者11名(内協力会社5名)の人的被害が発生いたしました。

2. 近隣への影響

爆発の影響につきましては、近隣住宅等への被害などが確認され、修理等を順次開始しております。

3. 物的被害

印刷インキ用樹脂製造棟が全焼、その他隣接製造棟では一部損傷し、また、近隣住宅等への被害が発生いたしました。

4. 操業状況

富士工場内の全製造設備操業停止を継続しています。発災現場を除き、停止命令の解除に向けて安全面に最大限の注意、確認をおこないながら、点検・修理等の作業を進めてまいります。

なお、発災現場である印刷インキ用樹脂製造棟につきましては、再建しない方向で検討を進めており、安全確保のための処置を開始いたします。

5. 製品供給への影響

弊社他事業所での代替生産や外部委託による生産を検討し、一部は開始しておりますが、様々な要因で前提条件が変わる可能性があります。

なお、安全確認がとれた倉庫内の在庫については、出荷を一部再開いたしました。

6. 事故原因

詳細は関係ご当局により調査中ですが、弊社でも緊急対策本部を設置しており、事故原因の究明と対策を全力で進めてまいります。

7. 業績に与える影響

本件にともなう当社連結業績見通しへの影響につきましては、現在調査中です。

業績に与える影響は判明次第、速やかにお知らせいたします。

以上